

サーフィンに適した砂浜を活用した サーファーによる交流の促進

いわき-5

勿来地区

いわき市

いわき建設事務所
計画期間: H16~H17

地域づくりの方針

サーフィンに適した砂浜を活用したサーファーによる交流の促進と暮らしやすい地域住民生活との共存を図る。

主な事業内容

路上駐車を解消し安全な通行を確保するため、

駐車場

を整備しました。



事業概要図



県道泉岩間植田線



地域の現状

勿来地区の地域づくり団体である勿来ひと・まち未来会議は勿来地区の各地域を7つのゾーンに分けて地域づくり活動に取り組んでいます。

勿来地区のほぼ中央に位置する佐糠町地内の鮫川河川敷公園は親水施設や多目的広場、ラグビー・サッカーグラウンドが整備されており、憩いの場として多くの市民に利用されています。また、岩間海岸は市内で数少ない干潟が形成されており、市民のくつろぎの場として親しまれています。干潟に隣接する砂浜は土日毎に勿来内外のサーファーで賑わっています。

地域づくりのあゆみ

平成16年

- ・地域住民はじめ、いわき市と地域づくり団体と懇談会を開催。
- ・岩間海岸東側駐車場整備。

平成17年

- ・岩間海岸西側駐車場の完成。
- ・うつくしま道のサポート制度が締結。

実施した感想

(県担当者)

■整備した箇所が利用されているのを見ると嬉しく思います。

(市町村担当者)

■ハード面の整備のみでしたので、地域づくりの観点においてソフト面の支援もあればよかったのではないかと思います。

■市も財政的には厳しい状況なので県がこのような地域づくりに取り組んでくれるのはありがたいです。

(地元住民)

■ゴミ拾いだけでもたいへんです。駐車場以外の利活用についてももう少し時間をかけて考えたいです。

元気づくりの立役者たち

地元住民と地元のサーファー



事業の効果

■地域資源の磨き上げと愛着の醸成

地域住民やサーフィン連盟がうつくしま道のサポート制度を締結して、定期的な美化活動が行われるようになって、地域住民、サーファーに協働の意識が芽生えました。

調印式の様子



駐車場



■駐車場整備による効果

サーファーの砂浜へのアクセスが良くなり、サーファー客数が増加しました。

路上駐車が解消され、安寧な日常生活が確保されました。

地域の課題・今後の展望

周辺住民やサーフィン連盟、及び利用者であるサーファー等によりゴミ拾いを実施していますが、まだまだゴミ投棄が多くマナーの啓発が必要です。

整備内容及び利用状況

駐車場整備



施工前



施工後



施工前



施工後

利用状況

駐車場が整備されたことがサーファー等の口コミで広がり、もともと波も良いこともあって週末になると大勢のサーファーが集まっています。

管理状況

サーフィン団体・岩間町とうくしま道のサポート制度が締結され、定期的な美化活動を実施しています。



関係機関

- 福島県 勿来土木事務所
- いわき市 勿来支所 市民課

TEL : 0246-63-2131
TEL : 0246-63-2111